

日本医師会生涯教育カリキュラム＜2022＞
カリキュラムコード(略称:CC)

1 医師のプロフェッショナリズム	43 動悸
2 医療倫理:臨床倫理	44 心肺停止
3 医療倫理:研究倫理・生命倫理	45 呼吸困難
4 医師－患者関係とコミュニケーション	46 咳・痰
5 心理社会的アプローチ	47 誤嚥
6 医療制度と法律	48 誤飲
7 医療の質と安全	49 嚥下困難
8 感染対策	50 吐血・下血
9 医療情報	51 嘔気・嘔吐
10 チーム医療	52 胸やけ
11 予防と保健	53 腹痛
12 地域医療	54 便通異常(下痢、便秘)
13 医療・介護・福祉の連携	55 肛門・会陰部痛
14 災害医療	56 熱傷
15 臨床問題解決のプロセス	57 外傷
16 ショック	58 褥瘡
17 急性中毒	59 背部痛
18 全身倦怠感	60 腰痛
19 身体機能の低下	61 関節痛
20 不眠(睡眠障害)	62 歩行障害
21 食欲不振	63 四肢のしびれ
22 体重減少・るい瘦	64 血尿(肉眼的、顕微鏡的)
23 体重増加・肥満	65 排尿障害(尿失禁・排尿困難)
24 浮腫	66 乏尿・尿閉
25 リンパ節腫脹	67 多尿
26 発疹	68 精神科領域の救急
27 黄疸	69 不安
28 発熱	70 気分の障害(うつ)
29 認知能の障害	71 流・早産および満期産
30 頭痛	72 成長・発達の障害
31 めまい	73 慢性疾患・複合疾患の管理
32 意識障害	74 高血圧症
33 失神	75 脂質異常症
34 言語障害	76 糖尿病
35 けいれん発作	77 骨粗鬆症
36 視力障害、視野狭窄	78 脳血管障害後遺症
37 目の充血	79 気管支喘息・COPD
38 聴覚障害	80 在宅医療
39 鼻漏・鼻閉	81 終末期のケア
40 鼻出血	82 生活習慣
41 嘔声	83 相補・代替医療(漢方医療を含む)
42 胸痛	0 最新のトピックス・その他

※日医生涯教育講座認定には、3年で単位数合計が60以上の取得が必要です。

※CCについては今まで通り重複して取得する事が出来ません。

【注意事項】

①演題ごとに1カリキュラムコード・1単位・1時間を原則とします。
やむを得ない場合に限り、1カリキュラムコードの付与は最短30分の講演(0.5単位)とします。
また1日の上限単位(5単位)が廃止されましたので5単位以上となっても構いません。

②申請対象となる講演(講師)が複数の場合、それぞれCCと時間単位数設定が必要です。

③質疑応答時間は講演時間に含められないため「総合討論」とする。

④平成29年4月開催分より日本専門医認定機構の単位申請も合わせて行う事が可能となりました。但し、その場合、日本専門医認定機構の審査期間があるため3ヶ月以上前の申請が必要となります。なお、申請用紙も変わり、別途、認定要件が追加されますので、前述期間の開催が決まった時点で改めて内容をご確認下さいますようお願いいたします。